

夜間・休日に急病になったら...

1 急患センターを受診したほうが良い場合

- ・ 生後3か月未満の赤ちゃんが38以上の熱を出した
- ・ 顔色が悪い、グッタリしている、水分がとれない
- ・ 初めてけいれんを起こした、意識がぼんやりしている
- ・ せき込みがひどく、息が苦しそう
- ・ 何度も吐く、吐いたものに血液・胆汁(緑色)が混ざる
- ・ 水のような便が1日6回以上、または血液混じりの便が出た
- ・ 激しい頭痛・胸痛・腹痛がある
- ・ 頭を打った後、しばらく意識がなかったり、吐き気がある
- ・ やけどの水ぶくれの範囲が子どもの手のひらより広い
- ・ 1/2本以上のタバコ、医薬品、洗剤などを飲んだ
- ・ 何かを飲み込んだとたんにせき込んで呼吸がおかしい



2 救急車を呼んだほうが良い場合

- ・ 意識がない、けいれんが5分以上続く
- ・ 顔色や唇が青くなるほどの呼吸困難がある
- ・ 出血が止まらない



3 あわてる必要がない場合

- ・ 急な発熱や下痢があっても、機嫌が良く、食欲がある
- ・ 何回か吐いても、しばらくしたら水分がとれ、元気がある

インフルエンザ迅速検査は、発熱してすぐには検査しても陽性にでません。
機嫌が良く、食欲があるときは翌日かかりつけ医に受診しましょう。

様子を見ていて状態が悪化したときは、受診するようにして下さい

判断がつかないときは、 **522-9999**(テレフォンセンター)

又は **8000**(福岡県小児救急医療電話相談)をご利用下さい